



わかりやすい予算書

ことしの予算

令和4年度版

亀山市

令和4年度 「しなやか改進」予算

総額

351 億 5,710 万円

令和4年度当初予算は、第2次総合計画後期基本計画の計画策定を3カ月延伸することに伴い、前期基本計画期間から継続的に実施する主要事業に係る投資的経費や標準事業の事業経費を軸に予算を編成しました。なお、後期基本計画に基づく新規事業の計上は、後期基本計画の策定に合わせて、令和4年6月定例会での予算補正を予定しています。

コロナ禍などのさまざまな環境変化に適応し、しなやかに乗り越え、また、これまで進めてきたさまざまな施策を礎に、新たな中期のステージに向け改めて進んでいくための予算としました。

長引くコロナ禍の早期克服とより健やかで活力ある持続可能な「緑の健都 かめやま」の実現へ、一層しなやかな挑戦を進めます。

一般会計

220 億 7,700 万円
(前年度比 4.4%減)

福祉や防災、道路、教育など、市の基本的な仕事に関する収入と支出を経理する会計です。



特別会計

56 億 280 万円
(前年度比 5.7%減)

特定の目的のための会計で、特定の収入があり、一般会計と区別して収入・支出を経理する会計です。

国民健康保険事業	45 億 2,140 万円 (前年度比 2.6%増)
後期高齢者医療事業	10 億 8,140 万円 (前年度比 4.0%増)
農業集落排水事業	0 円 (皆減)

企業会計

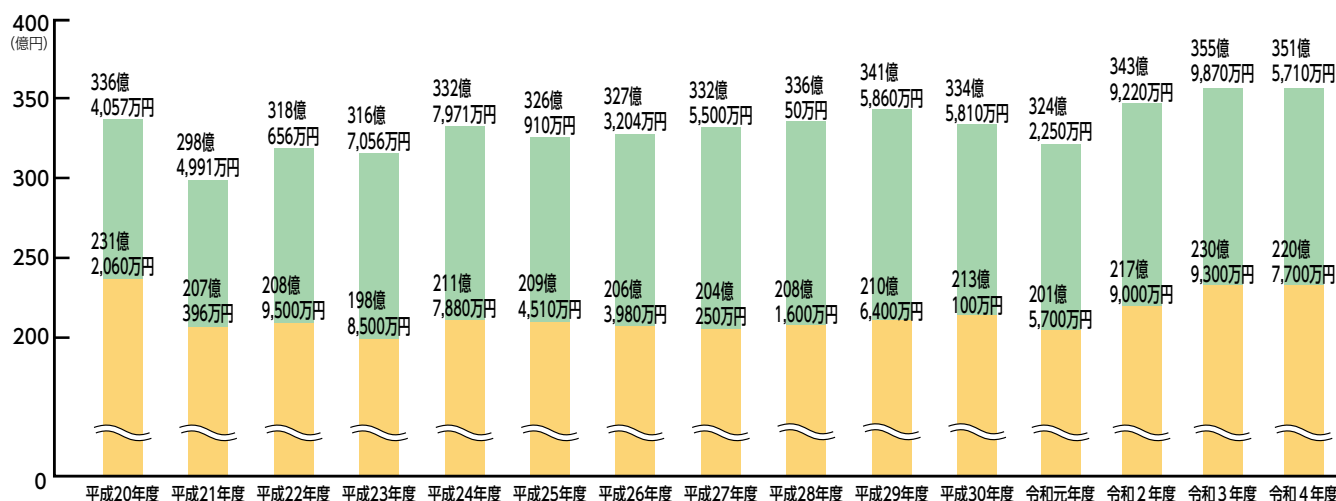
74 億 7,730 万円
(前年度比 14.0%増)

民間企業と同じように事業収入によって運営する会計です。

水道事業	17 億 9,480 万円 (前年度比 2.1%減)
工業用水道事業	1 億 3,150 万円 (前年度比 32.7%増)
下水道事業	34 億 4,360 万円 (前年度比 36.3%増)
病院事業	21 億 740 万円 (前年度比 0.2%増)

※農業集落排水事業（特別会計）は、企業会計へ移行し、公共下水道事業と合わせて下水道事業になります。

全体の予算額と一般会計予算額の推移



一般会計のポイント

歳入(前年度比)

- ▷個人市民税や固定資産税の減収などにより、市税収入が前年度比1億円(1.0%)の減少
- ▷臨時財政対策債の減少などにより、市債は52.5%減の12億7,610万円に
- ▷財政調整基金から、前年度比1億200万円減の7億9,000万円を繰入

歳出(前年度比)

- ▷障がい者(児)自立支援事業や和田保育園保育室の増設事業などにより、民生費は過去最高額の約74億8,000万円
- ▷新図書館整備事業や図書館一般管理費等の増などにより、教育費は前年度比4.1%の増加
- ▷土木費は、事業最終年度を迎えた亀山駅周辺整備事業の減などにより前年度比26.5%の減少

その他 6億7,300万円
(+7,250万円)

地方譲与税など

市債 12億7,610万円
(-14億1,050万円)

公共事業の財源とするために
借入のお金など

県支出金 13億1,760.9万円
(-1億3,688万円)

県からの補助金など

地方消費税交付金 14億2,500万円
(+3億2,500万円)

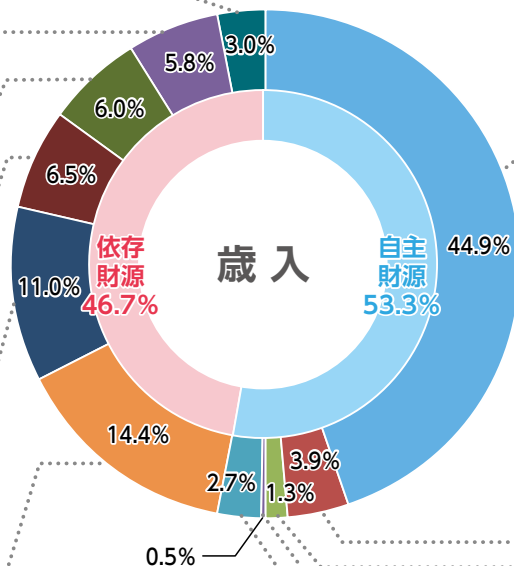
消費税のうち、地方分として
市に配分されるお金

地方交付税 24億4,000万円
(+9億8,100万円)

財政力に応じて国から
交付されるお金

国庫支出金 31億8,122.2万円
(-5億1,617万円)

国からの補助金など



市税 99億1,840万円
(-1億円)

市民税や固定資産税など

繰入金 8億6,954万円
(-9,514万円)

貯金(基金)の取り崩しなど

諸収入 2億7,706.5万円
(-1億3,226万円)

雑収入など

繰越金 1億円
(±0)

前年度からの繰越金

その他 5億9,906.4万円
(-356万円)

保育料や使用料など

※自主財源 市が自主的に収入できる財源

※依存財源 国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入

一般会計 220億7,700万円

議会費 2億3,413万円
(+279万円)

議会運営などに

商工費 3億7,237万円
(-3,883万円)

商工業の振興などに

農林水産業費 7億4,302.2万円
(-9,152万円)

農業、林業の振興などに

消防費 8億3,539.5万円
(-1,117万円)

消防や火災予防などに

公債費 19億7,702万円
(-8,991万円)

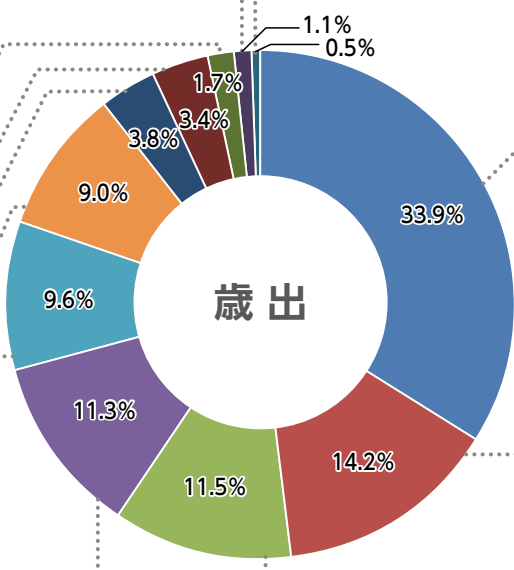
借りたお金(市債)の返済に

総務費 21億2,932.2万円
(-1億4,643万円)

庁舎や財産の維持管理、税金の
徴収、戸籍管理、選挙、統計などに

その他 1億1,728万円
(-532万円)

基金積立金などに



民生費 74億7,687.7万円
(+2億2,151万円)

障がい者や高齢者の福祉サービス、
子育て支援、保育所、生活保護などに

教育費 31億4,296.1万円
(+1億2,268万円)

学校教育、生涯学習、図書館、
博物館などに

衛生費 25億4,347.3万円
(-7,834万円)

健康増進、疾病予防、環境保全、
ごみ処理などに

土木費 25億514.4万円
(-9億146万円)

道路、河川、公園などの整備に

※ () 内は前年度比。計数ごとに四捨五入しているため、合計が一致しないことがあります。

快適さを支える生活基盤 ～快適に過ごせるまちへ～



住宅取得支援事業

予算額 **500万円**

居住誘導区域内における戸建住宅の取得を支援し、既成市街地の活性化や子育て世代の定住促進を図ります。

問 建設部建築住宅課
☎ 84-5038



地域生活交通再編事業

予算額 **1億3,950万円**

高齢化の進展に伴い、自立した移動手段を持たない人が増加する中、コミュニティバスや乗合タクシー「のりかめさん」等を運行し、地域の公共交通アクセスを確保します。

問 政策部政策推進課
☎ 84-5066



公園施設長寿命化事業

予算額 **2,400万円**

亀山公園や西野公園の遊具を更新し、利用者の利便性と安全性の向上を図ります。

問 建設部都市整備課
☎ 84-5046



亀山駅周辺整備事業

予算額 7億6,000万円

JR 亀山駅周辺の再生に向け、市街地再開発組合による再開発ビル「Kitto terrace（キットテラス）」の建設や駅前広場・都市計画道路の整備を支援するとともに、周辺の駐輪場の整備を行います。

問 建設部都市整備課
☎ 84-5099

新図書館整備事業

予算額 9億2,400万円

令和5年1月の開館に向けて着実な事業進捗を図り、新図書館整備を進めるとともに、図書館フォーラム等を開催し、開館に向けての機運を高めます。

問 教育委員会事務局生涯学習課
☎ 84-5057



ごみ溶融処理施設大規模整備事業

予算額 1億4,750万円

稼働から長期間が経過するごみ溶融処理施設の延命化を図るため、長寿命化計画の改訂や、主要設備を更新します。

問 産業環境部環境課
☎ 82-8081



森林経営管理事業

予算額 5,000万円

森林環境譲与税を活用し、森林所有者への意向調査や森林境界の明確化、森林整備を行い、適切な森林管理を進めます。

問 産業環境部農林振興課
☎ 84-5068



伝統的建造物群保存修理修景事業

予算額 4,000万円

関宿伝統的建造物群保存地区の老朽化した伝統的建造物の修理・修景を進め、歴史的景観を保存整備します。

問 市民文化部文化課
☎ 96-1218

健康で生きがいを持てる暮

～心と体の豊かさを感じられるまちへ～



がん検診推進事業

予算額 9,490万円

胃がん検診など6種類のがん検診の費用の補助を行い、がんの早期発見・早期治療につなげ、市民の健康保持・増進を図ります。また、中学3年生の希望者を対象にピロリ菌尿検査を実施し、胃がん予防を図ります。

問 健康福祉部健康政策課
☎ 84-3316



特定健康診査・特定保健指導事業

予算額 3,379万円

国保被保険者の特定健康診査・特定保健指導への積極的な受診勧奨の実施や、受診費用の無料化を行うことで、受診率の向上と健康増進を図ります。

問 市民文化部市民課
☎ 84-5006



地域福祉力向上重層的支援体制整備事業

予算額 2,160万円

世帯の福祉課題を受け止め、支援につながり続けられる支援体制を構築するとともに、子ども、障がい、高齢、生活困窮といった分野を越えた重層的な支援体制の充実・強化を図ります。

問 健康福祉部地域福祉課
☎ 84-3311

らしの充実



市民へのワクチン接種（予防衛生事業）

予算額 1億3,240万円

国が進める新型コロナウイルスワクチン接種について、本市における接種体制を確保し、着実な実施を図ります。

問 健康福祉部新型コロナウイルスワクチン接種室 ☎ 98-5565



生活困窮者自立支援事業 （自立相談支援事業等）

予算額 2,922万円

経済面で生活にお困りの人が抱える課題の解決と生活の安定・自立を目指すため、相談支援員が寄り添い、伴走した支援により解決を図ります。

問 健康福祉部地域福祉課
☎ 84-3311



介護保険地域支援事業・ 地域包括支援事業

予算額 8,193万円

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を送ることができるよう支援します。また、在宅生活を支える医療と介護の連携や認知症の人への支援等を推進します。

問 健康福祉部地域福祉課
☎ 84-3312



西野公園庭球場等の改修 （運動施設等管理費）

予算額 3,000万円

経年劣化が進む西野公園庭球場等の人工芝の改修を行い、快適な施設環境を確保します。

問 健康福祉部健康政策課
☎ 98-5002

交通拠点性を生かした都市活力の向上～活力のあるまちへ～



産業振興奨励事業

予算額 4,095万円

亀山市産業振興条例に基づき、市内において事業所の新設・増設を行った事業者に対して奨励金を交付し、多様な産業集積を図ります。

問 産業環境部商工観光課
☎ 84-5049

創業等支援事業

予算額 570万円

創業セミナーの開催や空き店舗活用支援により、創業を志す若者や女性等を応援し、にぎわいのある商業地域の形成を進めます。

問 産業環境部商工観光課
☎ 84-5049

林業生産活動支援事業

予算額 1,160万円

林業事業体による経営計画の作成や利用間伐等を支援し、林業経営の安定化を図ります。



問 産業環境部農林振興課
☎ 84-5068

亀山7座トレイル整備・活用推進事業

予算額 350万円

亀山7座を活用したトレッキングイベントの開催等を通じて、鈴鹿川等源流域における自然のすばらしさを発信します。



問 産業環境部商工観光課
☎ 84-5074

リニア中央新幹線整備促進事業

予算額 1,073万円

リニア中央新幹線の市内停車駅の実現に向け、官民一体となった誘致活動を展開するとともに、令和3年度に引き続き、リニア駅を生かしたまちづくりに関する可能性調査を行います。

問 政策部政策推進課 ☎ 84-5066

リニア中央新幹線亀山駅整備基金積立事業

予算額 5,000万円

リニア中央新幹線の市内停車駅の駅周辺施設等の整備に充てる財源を確保するため、「リニア中央新幹線亀山駅整備基金」を計画的に積み立てます。

問 政策部政策推進課 ☎ 84-5066



子育てと子どもの成長を支える 環境の充実 ～豊かな子育てができるまちへ～



和田保育園保育室増設事業

予算額 8,380万円

低年齢児（0～2歳）を中心とした待機児童の解消を図るため、和田保育園の保育室を増設し、保育の受入規模の拡大を図ります。

問 健康福祉部子ども未来課 ☎ 84-3315

放課後児童クラブ事業

予算額 2億76万円

新たに開設される2支援の単位を含む25の放課後児童クラブの運営を支援し、子どもたちが安心して生活できる居場所の充実を図ります。

問 健康福祉部子ども未来課 ☎ 96-8822

少人数教育推進事業

予算額 2,640万円

少人数教育推進教員を配置し、過密学級（1学級35人以上）の解消を図ることで、小・中学校におけるきめ細やかな指導に取り組みます。



問 教育委員会事務局学校教育課
☎ 84-5075

GIGAスクール構想 推進事業

予算額 5,470万円

国が実現を目指すGIGAスクール構想を踏まえ、タブレット1人1台端末などの情報教育基盤を活用し、情報教育を推進します。



問 教育委員会事務局学校教育課
☎ 84-5077

福祉医療費助成事業（子ども）

予算額 1億9,000万円

中学生までの医療費無料化や未就学児の窓口無料化を行い、子育て世帯の経済的負担を軽減します。



問 市民文化部市民課
☎ 84-5005

子育て世代包括支援事業

予算額 7,190万円

子育て世代包括支援センターを核として、妊娠期から幼児期までの切れ目のない支援を行い、安心して妊娠・出産・子育てができる環境を整えます。



問 健康福祉部子ども未来課
☎ 98-5003

主な事業

市民力・地域力の活性化

～つながりと交流のあるまちへ～



地域まちづくり協議会支援事業

予算額 2,757万円

地域予算制度による財政的支援および地域担当職員の配置等による人的支援などを行い、地域まちづくり協議会による自立した地域まちづくり活動を促進します。

問 市民文化部まちづくり協働課 ☎ 84-5007

市民活動応援事業

予算額 660万円

市民活動応援券を発行し、地域まちづくり協議会や市民が活用することで、市民活動の活性化を図り、活力ある地域社会の実現を目指します。

問 市民文化部まちづくり協働課
☎ 84-5008



移住交流促進事業

予算額 600万円

移住体験機会の充実、定住支援員、移住・交流促進アドバイザーによるきめ細やかな情報提供や相談対応等により、本市への移住を促進します。



問 政策部政策推進課 ☎ 84-5123

主な事業

行政経営



個人番号カード交付事業

予算額 3,085万円

マイナンバーカードの普及に向けて、カード取得に必要な手続きを行うとともに、取得促進に向けた取り組みを進めます。

問 市民文化部市民課 ☎ 84-5004

行政情報システム事業（住民情報系）

予算額 1億380万円

税・住民記録・国保、福祉関係等を取り扱う住民情報系システムの安定稼働を図るとともに、行政手続きのオンライン化を進め、住民サービスの充実を図ります。



問 政策部DX・行革推進室
☎ 84-5032

新庁舎整備事業

予算額 480万円

新庁舎整備に関する具体的な計画となる「新庁舎整備基本計画」の策定に取り組みます。



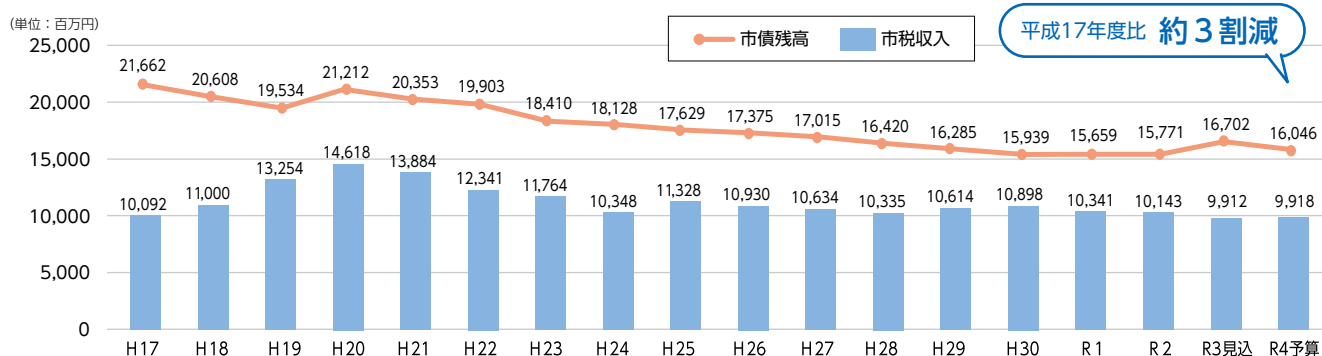
問 総務財政部財務課 ☎ 84-5025

市税収入と市債残高・社会保障関係費・医療保険の 税負担・行財政改革の **ポイント!**

市税収入と市債残高の状況

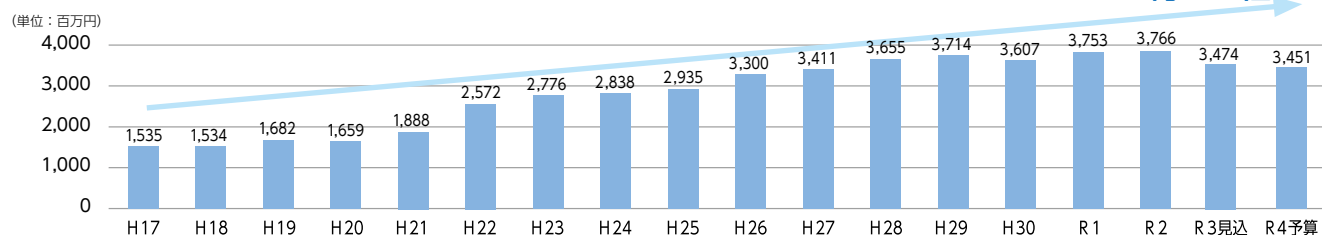
市税収入については、合併時の平成17年度から平成20年度までは増収傾向にありましたが、平成20年度のピーク時と比較すると約3割ほど減収となっています。

市の借金となる市債残高については大規模事業の進捗により近年、増加傾向にありますが、合併時の平成17年度と比較すると、約3割ほど減少しています。



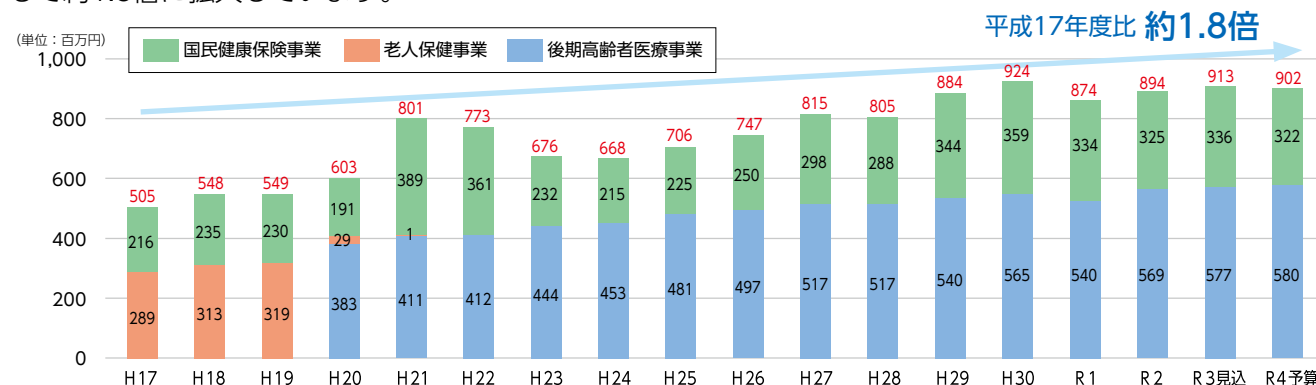
社会保障関係経費（扶助費）の状況

生活保護や児童、高齢者並びに障がい者福祉などの社会保障制度に係る経費である扶助費は年々増加しており、合併時の平成17年度と比較して約2.2倍に拡大しています。



医療保険の税負担（一般会計繰出金）

超高齢社会の進展などにより医療保険に対する税負担が年々増加しており、合併時の平成17年度と比較して約1.8倍に拡大しています。



※H17からR2までは決算数値、R3は決算見込み数値、R4は当初予算額

行財政改革の推進

「第3次行財政改革大綱」の前期実施計画の最終年度となることから、計画に掲げた15の重点方針・86の取り組みの必達に向けて取り組みます。

- ICTを活用した市民サービスの提供
- 事務事業構築手法の確立
- 働き方改革の推進
- 人材育成システムの改革
- 新たな公文書管理の改革
- 歳入確保の推進
- 歳出の節減・重点化
- 特別会計・企業会計等の経営健全化
- 公有資産マネジメントの推進
- 事務事業のスクラップ&ビルド
- PPP（官民連携）の導入促進
- 新たな自治体間連携の検討
- 地域まちづくり協議会の運営支援
- 共助による支え合いの基盤の強化
- 協働事業の推進

歴史・ひと・自然が心地よい

緑の健都 かめやま



令和4年度版 亀山市

わかりやすい予算書 ことしの予算

編集・発行 亀山市政策部広報秘書課

〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地

TEL 0595-82-1111(代) FAX 0595-82-9955

URL <https://www.city.kameyama.mie.jp>